

2018.07月号

すぐ聞く、すぐ見る、すぐ動く!

松戸市議会議員

大谷しげのり 通信

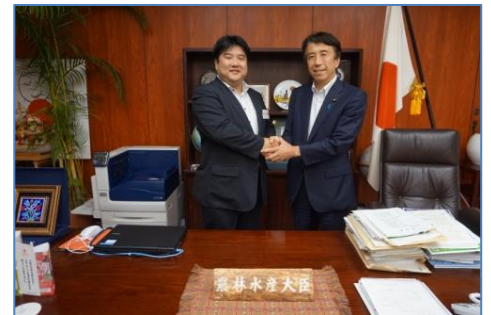


(討議資料)

シリーズ：2018年6月定例会を終えて

○6月29日、6月定例会が閉会しました

本定例会では、主な議案として、平成30年度一般会計補正予算（第1回）として、新松戸七丁目地区道路ネットワーク整備（3億2538万円）【流山木地区土地区画整理事業に伴い、住宅地への交通量の増加に対応し、新松戸けやき通りの神明堀に架橋と同時に他2か所も同時接続することで、周辺住民の安全確保をするための予算】と、旧北部市場跡地ショッピングセンター建設に伴う道路整備（2000万円）



〈大臣室で齋藤健農林水産大臣と〉

【旧松戸市公設地方卸売市場北部市場跡地の商業施設開業の影響を考慮した渋滞緩和に関わる経費】について可決しました。特に旧北部市場跡地周辺については、現在も渋滞が発

生しています。ショッピングセンターが開設されると、渋滞は今以上に激しいものと予測されます。渋滞緩和策について要望していますが、現場を注視しながら実情に合わせた緩和策の提案を行ってまいります。



〈地元イベントで渡辺博道代議士と〉

○一般質問について

・自治体戦略2040構想研究会について

自治体戦略2040構想研究会とは、今後ますます多様化する自治体行政について、よりレジリエンス（社会構造の変化への強靱性）を向上させる観点から、65歳以上人口（高齢人口）が最大となる2040年頃の子育て、教育、医療、介護、インフラ、公共施設など自治体が抱えるであろう行政課題を整理した上で、将来の自治体行政の問題点を予測し、早急に取り組むべき対応策を検討することを目的として開催されている総務大臣主催の研究会で、本市においても、松戸市基本構想、松戸市総合計画最後の第六次実施計画も残り2年となり、松戸市都市計画マスタープランも総合計画にならって平成32年までの計画であります。平成23年に基本構想の策定義務が撤廃されましたが、今までの様な人口増加を前提にしない、フレキシブルな基本構想・総合計画が求められています。今回の最終報告を参考にして、今までにない危機感をもちながら、また、市民の方々の声を聞きながら、今後より一層予想が難しい時代を迎えるにあたり、適切な柔軟に対応できる計画を策定する様に要望しました。

～大谷しげのりプロフィール～

1978年10月1日 松戸生まれ

東漸寺幼稚園卒園、松戸市立小金小学校、江戸川学園取手中・高校、法政大学社会学部卒業。大学卒業後、会社員を経て、衆議院議員渡辺博道事務所にて政治の世界に身を投じる。2012年より公設秘書。

2014年 松戸市議会議員選挙 初当選

・まつど自民所属

・総務財務常任委員会副委員長・広報委員会副委員長・議会運営委員会委員・市立病院検討特別委員会委員・学校跡地検討協議会委員

<主な所属>

・自由民主党松戸市支部会計

・松戸青年会議所副理事長 ・松戸市補導員

・松戸青少年相談員小金南支部副支部長

・松戸自衛隊協力会顧問 ・城町町会役員

・法政大学校友会松戸支部 ・江戸川学園取手高等学校 OB会「紫峰会」書記、硬式野球部 OB会「江玉会」幹事

・自治体間ベンチマーキングについて

昨年度より松戸市は、町田市とともに固定資産税課が、自治体間ベンチマーキングに参加しました。自治体間ベンチマーキングは曖昧な評価基準より、業務をプロセス単位に分解して稼働時間、業務処理量、委託状況やコスト等を指標化し、ミクロレベルで数値で見える化することで自分達の業務を客観的に把握することが評価されています。今後も様々な手法を用いながら、業務改善への取組みを要望しました。

発行元：松戸市議会議員 大谷しげのり事務所

問合せ先：〒270-0003 松戸市東平賀544-4

<http://www.otani.shige.com>

TEL：047-345-4645 FAX：047-712-0259 E-mail：otani.shige@gmail.com